

第46週の発生動向 (2004/11/8~2004/11/14)

- 1 水痘については、弘前保健所、上十三保健所管内で**注意報**が出されています。
- 2 手足口病については、むつ保健所管内で出されていた**警報**が解除されましたが、八戸、上十三保健所管内では報告数が増加していることから、引き続き注意が必要です(八戸:先週16人 今週25人、上十三:先週4人 今週16人)。

第46週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ															
(60) 咽頭結膜熱	3	0.38					1	0.20					4	0.10	3
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.88	11	1.10	5	0.56			10	1.67	3	0.75	36	0.86	-7
(62) 感染性胃腸炎	23	2.88	7	0.70	9	1.00	4	0.80	3	0.50	5	1.25	51	1.21	1
(63) 水痘	7	0.88	41	4.10	15	1.67	4	0.80	26	4.33	8	2.00	101	2.40	46
(64) 手足口病					25	2.78	1	0.20	16	2.67	3	0.75	45	1.07	8
(65) 伝染性紅斑			3	0.30	2	0.22	1	0.20					6	0.14	3
(66) 突発性発疹	2	0.25	6	0.60	7	0.78	1	0.20	4	0.67	4	1.00	24	0.57	2
(67) 百日咳															
(68) 風疹					1	0.11							1	0.02	±0
(69) ヘルパンギーナ	5	0.63	3	0.30									8	0.19	5
(70) 麻疹(成人を除く)															
(71) 流行性耳下腺炎	6	0.75			12	1.33	3	0.60	6	1.00	5	1.25	32	0.76	-1
(73) 急性出血性結膜炎															
(74) 流行性角結膜炎			1	0.33			2	2.00	1	0.50			4	0.36	1

	定点数			
	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
青森	13	8	2	1
弘前	15	10	3	1
八戸	14	9	2	1
五所川原	7	5	1	1
上十三	9	6	2	1
むつ	6	4	1	1
合計	64	42	11	6

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

■ は注意報、■ は警報です。 「空欄」: 患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患 (16年計には、今回届出された人数を含む)

- (29) つつがむし病 (四類全数把握疾患) 青森保健所管内: 1人 (16年計 4人)
- (59) RSウイルス感染症 (五類定点把握疾患) 五所川原: 3人、弘前保健所管内: 3人 (16年計 75人)
- (82) マイコプラズマ肺炎 (五類定点把握疾患) 八戸保健所管内: 3人 (16年計 100人)

感染症の窓

水痘

( Varicella zoster virus ; VZV )

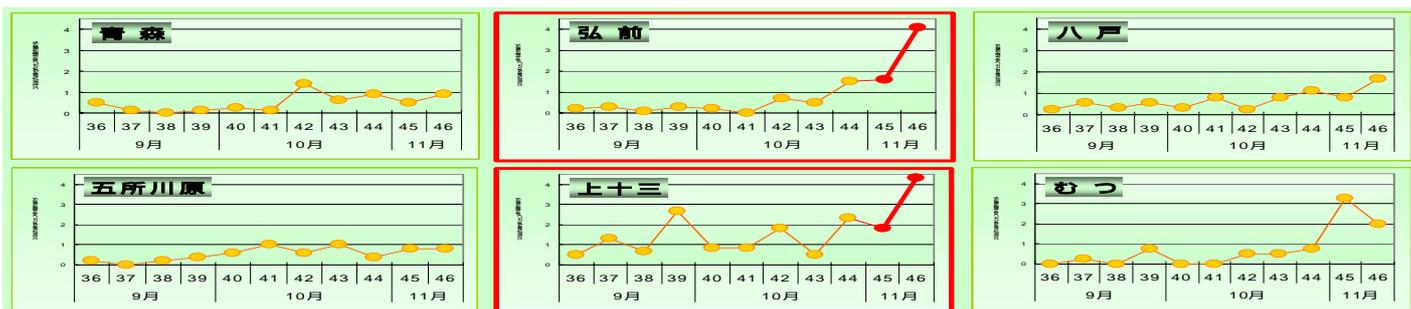


図1 各保健所管内における定点あたりの患者報告状況

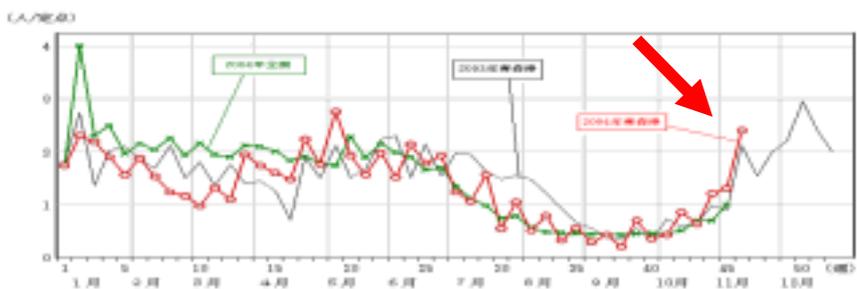


図2 全国及び青森県における定点あたりの患者報告状況

冬から春にかけて流行します。昨年の推移と同様、増加傾向にあります(図2)。  
**感染経路** 接触感染及び気道の病巣部や水疱液中のウイルスが飛沫、または飛沫核により空気中に散布されることによって感染します。